



2019年6月28日

各 位

社 名： 株 式 会 社 ア ー ク
代 表 者 名： 代 表 取 締 役 社 長 小 守 谷 敦
(コード番号： 7873 東 証 第 一 部)
問 い 合 せ 先： 執 行 役 員 管 理 本 部 長 白 石 泰 基
TEL： 06 (6260) 1040

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である三井化学株式会社及び株式会社エムシーインベストメント01について、支配株主等に関する事項を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く）又はその他の関係会社の商号等

(2019年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)	発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
三井化学株式会社	親会社	(74.69)	・東京証券取引所 市場第一部
株式会社エムシーインベストメント01	親会社	74.69	—

(注) 議決権所有割合の () は間接所有割合であります。

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号及びその理由 (商号) 三井化学株式会社

(理由) 三井化学株式会社は、当社の筆頭株主である株式会社エムシーインベストメント01を100%所有する親会社であり、当社は同社より取締役3名及び監査役1名を受け入れております。このことより、三井化学株式会社が、親会社等のうち上場会社に与える影響が最も大きい会社であると考えております。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

三井化学株式会社は、当社の親会社であり、同社は当社普通株式 301, 326, 396 株（議決権比率 74.69%）を間接保有する主要株主であります。

当社は、同社グループのモビリティ分野におけるソリューション事業の中核企業として、緊密な連携関係のもと、それぞれの企業価値の最大化と事業シナジーを追求しております。

なお、同社との取引金額は僅少であります。

また、役員の兼務状況は下表のとおりであります。

(2019年3月31日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役会長	下郡 孝義	・三井化学株式会社 取締役専務執行役員 フード&パッケージング事業本部長 モビリティ事業本部、新モビリティ事業 開発室及びロボット材料事業開発室担当 ・株式会社エムシーインベストメント01 代表取締役	当社経営に関する適切な 助言を得るため
代表取締役 副社長	小守谷 敦	・三井化学株式会社 執行役員待遇嘱託	当社の経営機能を強化す るため
取締役	井上 純一	・三井化学株式会社 モビリティ事業本部ソリューション事業 管理室長	当社経営に関する適切な 助言を得るため

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

三井化学グループの有する素材に関する知見、事業ネットワーク等の経営資源は、当社及び当社グループの企業価値の向上に有益であると考えております。当社は、三井化学グループに属することにより、これらの経営資源を有効に活用することができます。

また、当社は三井化学グループとモビリティ事業領域における事業シナジーを追求しつつ、経営の独自性を保っており、事業上の制約や、親会社等やその企業グループとの取引関係、人的・資本的関係などの面から受ける経営や事業活動への影響等はないものと認識しております。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、三井化学グループの連結子会社であります。当社は同社の経営ビジョン及び長期経営計画を共有しながら、自主性・機動性を確保した自律的な企業活動を行い、株主全体の利益と企業価値の拡大を図ることが同社との間で確認されております。

なお、当社は客観的な経営監督の実効性を確保するため、2019年6月28日現在の取締役6名のうち独立社外取締役を1名、監査役3名のうち独立社外監査役を2名選任しております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

三井化学株式会社との取引につきましては、金額が僅少のため記載を省略しております。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

支配株主との取引については、市場等の客観的な情報をもとに、一般的な取引条件と同様に合理的な決定がなされており、少数株主に不利益を与えることがないよう適切に対応しております。

以 上